

MARUMIE III (5G)とは

クレーン作業による労働災害を減らすと共にオペレーター目線に立った作業の効率化・安全化を目的に作られたクレーン作業用カメラです。1・2号機で得た実績と更なる利便性を追求し改良を加えた新基準モデルで、カメラ・送信機部とバッテリー部を分割し長時間作業に対応し、また技適マーク付送受信機の使用により鮮明なタイムラグのほとんど無い状態の映像を目視しながら作業することが出来ます。



■無線部

項目	内容
電波法適合	技適No214-104496
電波最大飛距離	100m
周波数	5Ghz
ペアリング式	オートペアリング
作動電圧	カメラ部 7V~30V 受信機部 12V
カメラ消費電力	1A/h ※バッテリーレスで大型クレーンのブーム先端電源で使用可能

■受信部

項目	内容
解像度	HDMI1080@60Hz
作動電圧	12V
消費電流	1A

■運転席内モニター部

項目	内容
液晶モニター	10インチ WVGA1080@60Hz
	12V 7.5W
映像出力	AV1 AV2 HDMI 3系統 (映像反転機能付き)

■カメラ部

項目	内容
CCDカメラ	SONY SuperHAD HD CMOS700TVL
レンズ	バルフォーカルIR 5メガピクセル 6-22mm f1.6
映像方式	NTSC
カメラサイズ	90mm(W) × 70mm(D) × 300mm (H)
重量	2.0kg (クランプを含む)

■バッテリー部及び充電器

項目	内容
12Vニッケル水素	10A/h
バッテリーケース	防水防塵3Pマグネット仕様
専用充電器	ハイテックマルチ充電・放電器
バッテリーサイズ	70mm(W) × 80mm (D) × 250mm (H)
重量	2.1kg

(注)ブーム先端に2分割されたカメラ部とバッテリー部を専用コネクタで接続して使用します。残量が減った場合、バッテリー部だけを交換して使用する事が可能です。

クレーンカメラの事ならお気軽にお問い合わせください。
「MARUMIE III (5G)」の価格についてはホームページをご覧ください

クレーンカメラ マルミエ 検索

株式会社キョーエイ

〒914-0028 福井県敦賀市中36号14-4

TEL:0770-25-3500(代) FAX:0770-25-3502

クレーンカメラの事ならお気軽にお問い合わせください。

URL <https://kyoeishoji.com>

E-mail info@kyoeishoji.com

無線式クレーンカメラ

MARUMIE III (5G)

PRODUCT INTRODUCTION

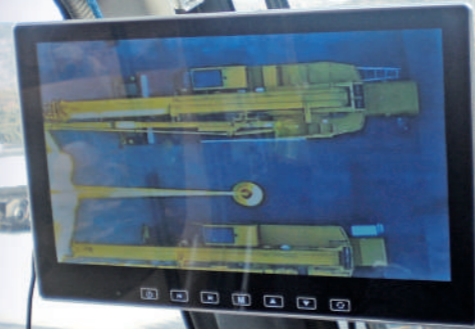
KYOEI

安全

無線式クレーンカメラ

MARUMIE III (5G)

作業状況をオペレータ室でモニターする事により、安全性と作業効率を高める



MAMUMIE III (5G) の概要について

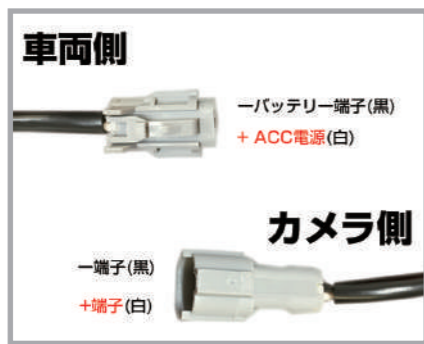
クレーンのブーム先端に取付け、真下を映しだし送信する『カメラユニット』、この『カメラユニット』に電源を供給する『バッテリーユニット』、運転席内にてオペレーターが映像を見るための『モニターユニット』の3部で構成されており、この映像は無線方式でブーム先端から運転席内に送受信されるため、油圧伸縮式のブームを持つクレーンにも面倒な配線処理無しでセッティングが可能です。



STEP ① 電源を取り付ける



バッテリーを取り付ける
強力なマグネットで車両へ取付できます。
※落下防止用のチェーンを取り付けてください。



ケーブルの加工と電源を確保する
※必ずバッテリーの(一端子)へ接続してください。
ポディーアースへ接続すると映像が乱れる原因となります。
※車両から24Vの電源を取り出してください。

STEP ② カメラ本体を取り付ける

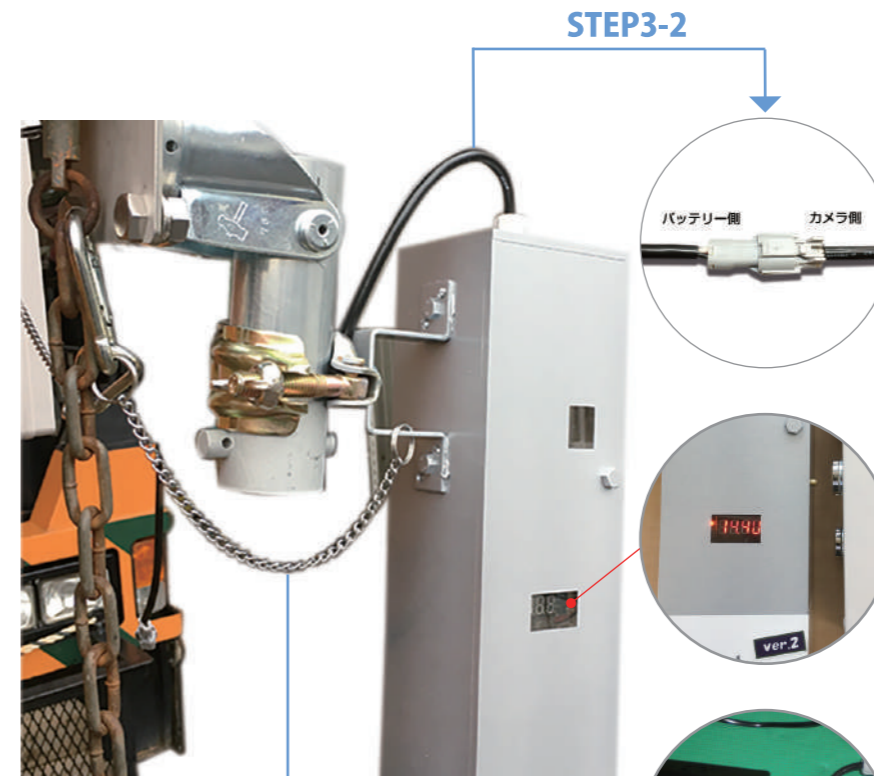


付属の金具で取付が可能です。



【取付部分の参考例】
※取付金具はオプションです。

STEP ③ カメラの電源を接続する



STEP3-2

バッテリーとカメラのカプラを接続する
※カプラが抜けないようにしっかりと接続してください。

バッテリーの残量が一目で分かる電圧計
バッテリー(電源)に接続するとインジケータに現在の電圧が表示されます。

家庭用電源で簡単充電(100V)
予備のバッテリーがあれば古いものと交換して引き続き作業を行うことができます。

STEP3-1

落下防止のチェーンを取り付ける

STEP ④ 運転席内部のセッティングをする



1. 受信機本体側面の電源スイッチはオフ状態にしておく。
※受信機電源プラグは必ず付属の物を使用して下さい。



2. すべての電源プラグ、HDMIケーブルによるモニターと受信機の接続後、受信機にアンテナを装着した後、最後にDC-DCコンバータのプラグを電源に繋いでください。
※カメラの電源がONの時、受信機電源ONの時はいずれも必ずアンテナが装着されている事を確認して下さい。アンテナ無しのONは機器故障の原因になります。



3. 全て適正に接続されたのを確認して電源投入(エンジン始動)。
※液晶モニターセレクト表示がHDMIであることを確認。HOLLYLANDデモ画面が表示されれば適正です。



4. 受信機の付属スタンドは受信機の正面又は底に取付け受信機を立てて使用します。
※受信機アンテナは水平に倒して使用して下さい。

セットアップ完了